

編+はじめに	頁	章	頁	節	頁	細目	頁	細々目	頁
第一編 総説	1					川越市発展の概略—本書の構成に関連して	3		
						人口の構造と変化	8		
第二編 政治と行政	21								
		第一章 川越市政の展開	23						
				第一節 河合市長時代	23				
						終戦時の川越	23		
						戦争末期の川越	25		
						占領軍との接触	32		
						ソース事件	38		
						各種団体の成立	41		
				第二節 伊藤市長の登場	44				
						第二十二回総選挙	44		
						伊藤泰吉市長誕生	46		
						選挙の季節（昭和二十二年四月）	48		
						硫酸事件	52		
						農地改革	54		
						六三制学校事業	55		
						市長選挙の激突	63		
						戦没者慰霊祭	71		
				第三節 川越市大合併	73				
						合併政策をめぐる市と国の相違	73		
						合併議案の作成と推進	80		
						合併の基本条件	86		
						合併の困難	91		
						合併の成立	98		
						農業協同組合合併問題	105		
						選挙（昭和三十年～同三十五年まで）	110		
				第四節 地域開発の課題	119				
						川越・狭山工業住宅団地造成事業	119		
						用地の買収	126		
						買収の問題点	130		
						開発事業の成果	140		
						町名地番整理	143		
						選挙（昭和三十七年～同四十年まで）	147		
						伊藤市政の終わりと今後の市政	153		
		第二章 政党制度と団体	156						
				第一節 政党制度の概観	156				
						終戦直後の政治的配置	156		
						選挙結果からみた保守と革新	160		
				第二節 保守政党の成立とその後の系譜	173				
						自由党川越支部	174		
						愛市同盟	176		
						進歩党入間川越支部	180		
						国民協同党川越入間支部	181		
						川越市における保守合同	184		
						中小企業政治連盟川越支部	188		
						川越市地域婦人会	190		
				第三節 革新政党の成立とその後の系譜	200				
						日本社会党川越支部と民主社会党川越支部	200		
						日本共産党埼玉県西部地区委員会	213		
						公明党川越地区支部	222		
				第四節 諸党派と主要な争点	225				
						人事	226		
						地域的利害および都市計画	234		
						選挙と党派および宣伝	241		
				第五節 政治的体質	247				
		第三章 労働運動の発展	259						
				第一節 再建と発展	259				
				第二節 労働組合の再編成	266				
				第三節 統一組織の再建	272				
				第四節 地労協の分裂と各組織の活動	280				
		第四章 川越市の行政機構とその活動	282						
				第一節 公共施設の整備充実	282				
						問題の所在	282		
						上水道	283		
						下水道および尿尿処理場	285		
						道路の整備	290		
						消防	293		
						教育	297		
				第二節 行政機構とその改革	301				
						計画的行政	301		
						機構改革	308		
						権限の配分	315		
						人事管理	317		
						事務改善	328		
						行政上の特質	329		
第三編 経済	331								
		第一章 川越市の農地改革	333						

編+はじめに	頁	章	頁	節	頁	細目	頁	細々目	頁
				第一節	概観	333			
				第二節	旧市域の改革と一〜二町規模農家の進出	350			
				第三節	新市域における農地改革	370			
							芳野村		370
							山田村		376
							古谷村		380
							南古谷村		385
							大東村		391
							名郷村		398
							霞ヶ関村		402
							福原村		408
							高階村		411
				第四節	農地改革の終結と諸結果	415			
		第二章	川越市の経済的変貌			427			
				第一節	産業構成の概観	427			
				第二節	近代工業の展開	428			
							近代工業の発展段階		428
							近代工業の成立		430
							近代工業の展開		433
							川越・狭山工業住宅団地造成の経過		446
							川越・狭山工業住宅団地の諸問題		451
				第三節	農業の変貌	458			
							変貌の概観		458
							調査集落の類型-[集落A]		461
							調査集落の類型-[集落B]		466
							農家の経済動向		472
							農地転用		482
							農業労働力の移動		490
							変貌の方向		495
				第四節	商業の変貌	497			
第四編	生活と意識	505							
		第一章	市民生活の展開			507			
				第一節	終戦直後の混乱と食糧危機	507			
							市民生活の危機と米麦等の供出制度		507
							危機打開のための市民運動		511
							市政の刷新と労働運動の成長		513
				第二節	衛星都市への発展に伴う市民生活の変化	516			
							首都への通勤交通機関の再整備		516
							衛星都市化の萌芽		520
							衛星都市化傾向の進展		525
							首都圏市街地開発区域としての発展		530
							都市開発により生じた社会的諸問題		533
							首都圏整備法下の川越市人口の地帯的な変化		540
		第二章	市民の生活構造と意識			548			
				第一節	現代川越市民の形成	548			
							在来者と転入者の推移		548
							在来者と転入者の融合と離反		551
				第二節	現代川越市民の生活構造	553			
							家族構成と職業		553
							住居および住居環境		559
							生活圏の拡大		559
							市との結びつき		563
				第三節	現代川越市民の市民意識	566			
		第三章	川越農家における生活と生活意識の変貌			568			
				第一節	新川越市の成立と新市建設計画	568			
				第二節	農家生活の基礎条件の変化-川越市における都市化と農業経営の動向	575			
							都市化の動向		575
							農業経営の動向		582
				第三節	変貌する農家生活と農家意識	588			
							調査地域と調査農家		588
							調査地域の概況		594
							農家相続の実態		603
							農業経営承継の実態		615
							老後問題		630
							農業経営の動向と農家意識		646
							川越農家と川越市政		668